

1) 目、耳、口の本質的な機能について説明する課題。検査でわからない対話のやりとりを膨らませます。
2) 目については「見る」「見える」、耳については「聞く」「聞こえる」の語を引き出すこと。口については「食べる」と話す・言う」の2系の語を引き出す。

a) 身体各部のもつ本質的な機能を理解し、説明する体験。理解は言語的な表現をもって成り立つ。
b) 本質的でない答え(目は力大をかける。耳はなまじいよ話をする)などの誤答との比較類別も高度な体験となる。

Date:

特定用具: 不要

+C 口は何をするものでしょうか?

B 耳は何をするものでしょうか?

A 目は何をするものでしょうか?